

コロナウィルスとの戦いは世界第3次大戦だ。

日本流の戦いで世界に日本魂を見せつけよう。

最高司令官は安倍晋三だ。国民は団結して政府の指示に従い、見えない敵との戦いに勝たねばならない。

それにしても『これは戦争だ!』の認識が無い参謀が司令官の側に多過ぎる。

参謀長の西村大臣! 最近緊張感が顔面に漂いはじめたが、まだ強引さに欠ける。

旧大本営の参謀長と比べまるで子供だ。厚労大臣も全然迫力無いね、代えたがよい。

茂木外務大臣、経産大臣の頃、アフリカで会ったことがあるが、周囲に色々面倒を掛けておきながら、何ら成果を出せなかった。成果よりもスケジュール通り済ませれば良いとの考えだろう。おもて面は良いが外務大臣としての迫力がまるで無く、河野氏の足元にも及ばないだろう。これでは、中国・韓国・ロシアに軽く見られるだろう。

八方美人で喧嘩下手の東大卒の限界を見ているようだ。

安倍最高司令官は、ダイヤモンドプリンセス以来、誰一人左遷も更迭もしていない。

国民の目を見て、旧軍隊なら外務省・厚労省・文科省などの公務員の中には、解雇、格下げ、中には重営倉入りさせるべき役人が多い。役人に処罰が無いから舐められるのだ。

この役人共の横着・無責任・甘さに、国民は辟易としているのだ。

一抹の希望は、小池・吉村知事の一途な頑張りだろう。

この二人の知事は、国民に将来への希望を与えている。

兵庫の知事など最低だ、教育、警察、医療関係、議員の素行など、全国のダーティな事件を兵庫が独占している。司令官が腐れば下々まで墮落する典型だ。

安倍さん! 英雄を目指しチャーチルを越してほしい。

測近に強い責任感を持つ河野太郎と甘利さんを付け、思い切った戦いをしてほしい。

河野さんも甘利さんも命懸けで働くに違いない。

不況は何年も続く、いま国民は英雄を待ち望んでいる。

戦争に勝つ為なら、野党や、財務省の下らん役員の意見など聞く必要は無い。

マスコミなど既に国民は信用していない。

小田兼利